

No.166 前立腺針生検を受けられる方へ(1泊2日)

ID @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME 様

経過	入院前日(自宅)	入院日・検査前	入院日・検査後	検査翌日・退院日
月日	/			
目標	21時以降、食事を摂らない 下剤を飲める 必要な水分を取れる	入院時に必要な事項が理解ができる 発熱がない	尿の管から持続的に尿の流出がある 尿の管を抜いた後、お小水をすることができる	発熱がない
治療・処置	21時に下剤を飲みます。 	リストバンドを装着します。 普段飲んでいる薬がありましたらお知らせ下さい。 入院中の内服について確認します。 内服の指示がある場合は少量の水で内服してください。 検査前に下剤の坐薬を入れます。 検査は 時 分頃の予定です。 検査時間は当日の状況により変更になる場合があります。 下半身麻酔で行います。 看護師が声をお掛けしますのでお部屋にてお待ち下さい。 検査同意書を看護師にお渡しください。	検査中より点滴開始となり、病棟に戻ってから継続となります。 点滴が終了したら針を抜きます。	平日、8時30分～9時頃に医師の回診があります。 静かにお部屋でお待ちください。 
検査・測定		身長・体重測定と検温をします。	検査後は必要に応じて検温をします。	朝、検温をします。
食事	前日は食事内容の制限はありません。 21時以降は禁食になります。 翌日の10時30分までに1リットル程度の水分を摂取して下さい。 (アルコール以外の水、お茶、スポーツドリンク等)	10時30分以降は何も飲まないで下さい。 1日禁食となります。 血糖降下薬は内服してこないでください。 内服については医師の指示に従ってください。	検査終了後、3時間後から飲水(水かお茶)ができます。 ペットボトル、ストロー等は枕元に置いておきましょう。	朝より食事が出ます。 
清潔	入院前日は入浴してください。			
排泄		排便の有無を看護師にお知らせ下さい。	検査終了後、尿の管が入ります。尿の管は検査終了の4時間後に抜きます。その後からは尿器で排尿してください。 尿の管を抜いた後は排尿状態の確認を行いません。	
活動	活動制限はありません。	特に制限ありません。 長時間病棟を離れる際は看護師に声をお掛け下さい。	検査終了後、翌朝までは、ベット上で安静となります。 用事がある場合や痛みがある時、気分の悪いときなどは看護師に声をお掛け下さい。	朝の検温まではベッド上安静です。 検温の後からは歩行可能で特に制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をお掛け下さい。
患者・家族の皆様への説明等		10時30分に病棟へお越し下さい。 看護師より入院生活、病棟内の説明があります。 (入院案内に同様の内容が記載されています。) 検査に必要な物品を確認します。 検査に行く前に、入れ歯、時計、眼鏡、かつら、セーフティボックスの鍵などの金属類を外し、排尿を済ませて病室でお待ちください。寝衣のまま歩いて手術室へ行きます。	検査当日の面会制限はありません。 次回外来、退院の説明をします。 17時頃に概算をお渡しできるようになります。	水分は多めにとって下さい。1日1～1.5Lくらいが目安です。水分を多めにとり、尿を出すことが、排尿時痛・血尿の改善、感染予防に有効です。 9時頃、スタッフステーションで入退院通知書を受け取り、1階にて会計して下さい。 会計終了後、会計完了書を病棟の看護師に渡し、リストバンドを外して退院です。 次の入院の方の関係上10時までにはお部屋を退室していただきますようご協力お願いします。 『入院のご案内』の中のアンケートにご協力下さい。
	準備するもの パジャマ、寝たままでも飲める物品(ストローなど)水、お茶、翌日の食事に使用する箸、 テープ式紙おむつ1枚			

経過は個人差があります。ご不明な点は医師・看護師にお尋ね下さい。(上記内容は変更になる場合があります。)

@HOSPNAME

※この用紙は入院時にお持ちください。

泌尿器科病棟 2021/09/10作成 No.166 Ver.5.0